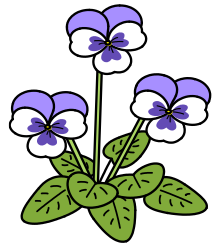


令和5年度 戸笠小学校 学校評議員会

2月13日(火)に学校評議員会を実施しました。
評議員の方々から貴重なご意見をいただきました。
今後の学校運営に取り入れ、子どもたちの育成を図っていきます。



◇ 学校評議員の紹介

学区連絡協議会会長・民生児童委員協議会会長・元PTA会長・保護司

◇ 学校の取り組みについての報告

今年度の学校教育活動全般について（学校努力点、学校行事等）
学校教育アンケート（年2回実施）の分析、成果と今後の課題
感染症対策の現状と児童の様子
学区・保護者（PTA）・学校との連携

◇ 学校、子どもの状況へのご指導・ご助言

- 学校評価では、「挨拶がしっかりとできない子が多い」という結果であるが、学区の人に対しては、朝の挨拶はできる子が増えてきたように感じる。
- タブレットが導入され、学習の仕方が以前に比べて変わってきている。タブレットを使う良さを生かしつつ、本を読んだり、実際に鉛筆で文字を書いたりする学習も大切にしてほしい。
- ここ数年のコロナ対策もあり、子どもたちの体力が低下している。体力を向上させる取組をぜひお願いしたい。成長・発達の観点からも、小学生の時期の取組は大切であるとする。
- 学区の子ども会は縮小傾向にあり、異学年が触れ合う場が減ってきている。戸笠フェスティバルのような異なった学年が交流できる行事は大変有意義だと思う。